



どうなる!? どうする!?

# 著作権法改正と教育情報化

日時：2016年10月21日(金) 13:00~17:00

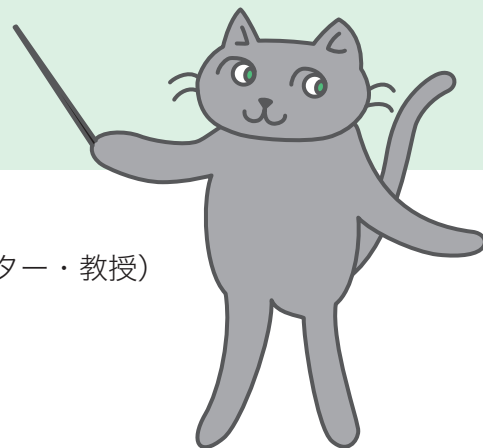
場所：国立情報学研究所 19F 1901

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

主催：大学ICT推進協議会 学術・教育コンテンツ共有流通部会

共催：大学ICT推進協議会 CIO部会 ほか

# プログラム



## ■ 13:00～13:10 挨拶

美濃導彦（大学 ICT 推進協議会会長補佐／京都大学 学術情報メディアセンター・教授）

## ■ 13:10～13:50 状況説明：「教育の情報化と著作権」

秋山卓也（文化庁長官官房著作権課 課長補佐）

教育の情報化の推進というテーマで、昨年から文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会で審議が行われている。どのような目的でどのような事項が検討されており、現在どのような状況になっているのかを説明する。

## ■ 13:50～14:40 講演 1: 「大学における ICT 活用教育と著作権」

吉田素文（国際医療福祉大学・教授）

これまで演題について、①包括的対策の文部科学省への上申、②F/SD と授業、③大学学習資源コンソーシアムで F/SD 用の教材作成を行ってきた。そして今回、④著作権法改正の審議の中で要請された教育の情報化の推進に関する当事者間協議に参画している。これらの視点から今後のあり方について考察する。

## ■ 14:40～15:10 講演 2: 「大学におけるコンテンツ作成と著作権処理」

重田勝介（北海道大学 情報基盤センター・准教授）

隅谷孝洋（広島大学 情報メディア教育研究センター・准教授）

教育機関における著作権の権利制限について、大学教員の理解が深いとは必ずしも言えず、教育の情報化をすすめるためには、この問題に関する啓発活動と支援活動が不可欠であると考えられる。ここでは、北海道大学と広島大学での取組事例を紹介する。

## ■ 15:10～15:20 休憩

## ■ 15:20～16:10 講演 3: 「教育とオープンライセンス」

渡辺智暁（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授／特定非営利活動法人コモンズフィア理事長）

NPO 法人コモンズフィアは、インターネット時代のための新しい著作権ルールであるクリエイティブ・コモンズ・ライセンスの日本における普及・サポートを行っている。国内外でオープンライセンスに基づいたコンテンツの自由な流通が実現されているが、こと日本においては ICT を活用した教育・学習の高度化を含め、著作権法に関連した課題が散見される。本講演ではこれらの課題と、あり得べき教育コンテンツの流通の可能性について議論する。

## ■ 16:10～17:00 パネルディスカッション

### ■お申込：

参加希望される方は、下記よりお申込ください。

<https://goo.gl/forms/Fx0I9t6qBfL4C3m13>

### ■お問合せ先：

隅谷孝洋 <sumi@riise.hiroshima-u.ac.jp>

広島大学情報メディア教育研究センター

山田恒夫 <tsyamada@ouj.ac.jp>

放送大学教養学部・教育支援センター（csd 主査）